

広がるNDTの可能性

最新の研究・開発成果を紹介

新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)と科学技術振興機構

最新の検査関連技術が多数

構成する同装置は、従来普及している据置き型のものと比べ小型で、車載して現場に持ち運ぶことができる点

(JST)は8月25・26

NEDOゾーンに出展したポニー工業は、小型

中性子源と中性子検出器をコア技術に用いた

「イノベーション・ジャパン2016」を開催した。

「ポータブル核分裂物質非破壊検知装置」を出展

が対象にあて、核物質が存在した場合に発生する2次中性子を検出器で

同展示会は、NEDOの助成により技術・製品の開発を行った企業などが出展するビジネスマッチング(NEDOゾーン)と、JST事業に関わる

（京都大学との共同開発）。同装置を用いたテロ対策・セキュリティ技術を紹介し、NDTへの

検知し、核物質の有無を測定できる。

大学などが研究開発の成果を紹介する大学見本市

（JSTゾーン）の2コーナーを中心に展開。最

また、つくばテクノロジーはレーザー超音波可視化検査装置「LUVI」

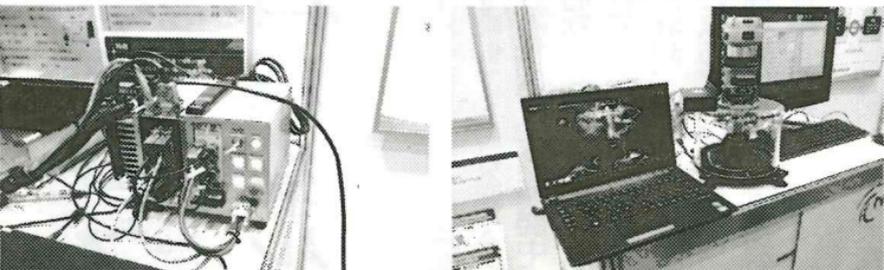
と、JST事業に関わる

屋外で不審物を発見した際、内部に核物質の存在が疑われる場合には、

その場で同物質の有無を測定する必要があり。中性子源と中性子検出器で



来場者でにぎわう大学見本市



ポニー工業

つくばテクノロジー